都立国際高校　年間授業計画／Tokyo Metropolitan Kokusai High School　Course Syllabus

○ 科目基礎情報 (Course information)

開講年度	(Academic year)	令和7年度 (2025 年度)
開講学科	(Department)	国際学科／Course of International Studies
教科	(Subject Area)	外国語科
科目	(Subject)	エッセイライティング２
担当者	(Subject Teacher)	宇佐美、南、柏木、田邊
学年・クラス	(Grade・Class)	3年A−F組
単位数	(Number of units)	2単位
使用教科書	(Text Books)	Clover 英文法・語法ランダム演習　入試発展（新訂版）（数研出版）、入試必携　英作文　Write to the Point（四訂版）（数研出版）、英文法・語法Vintage(第3版)（いいずな書店）
校外学習	(Field trip)	なし

○ 教科の目標 (Goals of the subject area)

【知　識　及　び　技　能】 (Knowledge and Skills)
4技能をバランスよく身に付け、日常生活のあらゆる場面に応じて適切にコミュニケーションをとることができる。

【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)
社会的話題を含むあらゆる物事について意見交換をし、相手の意見を理解したうえで、論理的に自分の意見を述べることができる。

【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)
豊かな国際感覚を持ち、多様なバックグラウンドを持つ相手とも、グローバルな視点で互いの意見を交換し、対話を深めることができる。
知識を深めたい分野について、英語を媒介として、情報収集をしたり探求したりすることができる。

○ 科目の目標 (Goals of the subject)

【知識及び技能】 (Knowledge and Skills)	【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)	【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)
英語の文法や表現、特徴などを正確に理解し、使用することが出来る。	論理の構成や展開を工夫して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることが出来る。	読み手を引きつけたり説得したりできるような文章を書くように努め、自己研磨することが出来る。

○ 授業計画 (Course schedule)

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	領域 聞	読	話（やり）	話（発）	書	評価規準 Evaluation Criteria	知 ❶	思 ❷	態 ❸	Alotted Hours 配当時数
1学期 (1st semester)	時制　現在完了と過去形、未来・現在 【知識及び技能】 時制の細かい特徴を理解し、正しく使うことが出来る 【思考力、判断力、表現力等】 文章を書く際に、その他の時制と区別して、効果的に活用することが出来る 【学びに向かう力、人間性等】 授業に主体的・協働時に参加し、理解を深めることが出来る	・英作文をすることで学習内容を実践する ・問題演習を行う ・教科書	○	○	○	○	○	❶【知識・技能】 小テストや定期考査、会話、発表において表現を正しく理解し、正確に表現することが出来る ❷【思考・判断・表現】 定期テストやエッセイ、授業内での対話を通して、多様な表現を活用している ❸【主体的に学習に取り組む態度】 授業への貢献、課題への取り組み、理解・活用能力の向上	○	○	○	14
	定期考査 Examination		○	○			○		○	○		1
	動詞の語法、関係詞、時間の表現、数字の表現 【知識及び技能】 動詞、関係詞、時間・数字表現の細かい特徴を理解し、正しく使うことが出来る 【思考力、判断力、表現力等】 文章を書く際に、その他の表現と区別して、効果的に活用することが出来る 【学びに向かう力、人間性等】 授業に主体的・協働時に参加し、理解を深めることが出来る	・英作文をすることで学習内容を実践する ・問題演習を行う ・教科書	○	○	○	○	○	❶【知識・技能】 小テストや定期考査、会話、発表において表現を正しく理解し、正確に表現することが出来る ❷【思考・判断・表現】 定期テストやエッセイ、授業内での対話を通して、多様な表現を活用している ❸【主体的に学習に取り組む態度】 授業への貢献、課題への取り組み、理解・活用能力の向上	○	○	○	14
	定期考査 Examination		○	○			○		○	○		1

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	領域 聞	読	話（やり）	話（発）	書	評価規準 Evaluation Criteria	知 ❶	思 ❷	態 ❸	配当時数
2学期（2nd semester）	仮定・条件、比較の表現 【知識及び技能】 仮定・条件、比較の概念、および、表現の細かい特徴を理解し、正しく使うことが出来る 【思考力、判断力、表現力等】 文章を書く際に、その他の表現と区別して、効果的に活用することが出来る 【学びに向かう力、人間性等】 授業に主体的・協働時に参加し、理解を深めることが出来る	・英作文をすることで学習内容を実践する ・問題演習を行う ・教科書	○	○	○	○	○	❶【知識・技能】 小テストや定期考査、会話、発表において表現を正しく理解し、正確に表現することが出来る ❷【思考・判断・表現】 定期テストやエッセイ、授業内での対話を通して、多様な表現を活用している ❸【主体的に学習に取り組む態度】 授業への貢献、課題への取り組み、理解・活用能力の向上	○	○	○	14
	定期考査 Examination		○	○			○		○	○		1
	譲歩の表現、間違いやすい表現 【知識及び技能】 譲歩を表す表現や、間違いやすい表現の細かい特徴を理解し、正しく使うことが出来る 【思考力、判断力、表現力等】 文章を書く際に、その他の表現と区別して、効果的に活用することが出来る 【学びに向かう力、人間性等】 授業に主体的・協働時に参加し、理解を深めることが出来る	・英作文をすることで学習内容を実践する ・問題演習を行う ・教科書	○	○	○	○	○	❶【知識・技能】 小テストや定期考査、会話、発表において表現を正しく理解し、正確に表現することが出来る ❷【思考・判断・表現】 定期テストやエッセイ、授業内での対話を通して、多様な表現を活用している ❸【主体的に学習に取り組む態度】 授業への貢献、課題への取り組み、理解・活用能力の向上	○	○	○	14
	定期考査 Examination		○	○			○		○	○		1
3学期（3rd semester）	自由英作文 【知識及び技能】 学習してきた表現を正しく使うことが出来る 【思考力、判断力、表現力等】 様々な情報を理解し、分析し、効果的な文章を書くことが出来る 【学びに向かう力、人間性等】 授業に主体的・協働時に参加し、理解を深めることが出来る	・英作文をすることで学習内容を実践する ・問題演習を行う ・教科書	○	○	○	○	○	❶【知識・技能】 小テストや定期考査、会話、発表において表現を正しく理解し、正確に表現することが出来る ❷【思考・判断・表現】 定期テストやエッセイ、授業内での対話を通して、多様な表現を活用している ❸【主体的に学習に取り組む態度】 授業への貢献、課題への取り組み、理解・活用能力の向上	○	○	○	16

総授業時数 Total hours	76